

1. 目的

社会実験の実施結果から、デマンド方式等の本格導入に向け効果や課題を検証することを目的とする。

2. 検証対象

下田地区デマンド交通導入社会実験、井栗地区コミュニティバス導入社会実験、循環バス「ぐるっとさん」見直し社会実験、高校生通学ライナーバス導入社会実験

3. 検証内容

	検証項目		検証内容	指標	把握方法
検証 1 期待される効果は得られたか？	利用効果	①地域の公共交通利便性の向上	地域の公共交通利用者数の変化と利用者の満足度を確認する。また、具体的に満足した点を確認する。	●利用者数、予約者数 ●交通手段が実験前の「マイカー」「送迎」から「公共交通」に転換した利用者数 ●地域住民の利用満足度（満足・やや満足・普通・やや不満・不満の5段階）	●予約状況および利用者数等の運行状況データにより把握 ●アンケート調査により把握
		②外出機会の増加	公共交通の利便性向上に伴い、高齢者の外出機会の増加を確認する。	●社会実験前は利用目的地への外出を控えていた利用者数	●アンケート調査により把握
		③送迎負担の軽減	高校生や高齢者などの運転できない人の移動利便性向上による家族等の送迎負担の軽減を確認する。	●交通手段が社会実験前の「送迎」から「公共交通」に転換した利用者数	
	社会的効果	①環境負荷の軽減	送迎やマイカーからの転換による自動車の二酸化炭素排出量およびガソリン消費量の削減効果を確認する。	●「マイカー」「送迎」から転換した利用者の自動車による二酸化炭素排出削減量・ガソリン消費削減量	●アンケート調査により把握 <small>※削減量の算定には、1km当たりのCO2排出原単位とガソリン消費原単位を用いる。</small>
		②買い物利便性の向上（まちの活性化支援）	外出機会の増加に伴い、三条市街地への買い物客の増加効果を確認する。	●社会実験前は外出を控えていた方のうち、三条市街地への買い物に出かけた利用者数	●アンケート調査により把握 ●運行実績により把握
		③公共交通の取り組みに対する意識の醸成	今回の社会実験による地域住民の公共交通に対する考え方の変化を確認する。	—	
検証 2 本格導入に向けた運行・運営面の課題は？	①広報活動	実験認知度と認知媒体を把握し、広報方法の課題を確認する。	●社会実験認知度 ●認知媒体		
	②運行継続の要望	地域住民の運行継続への期待度を確認する。	●運行継続を望む地域住民の地域別割合		
	③公共交通を支えていくための住民の役割	今回の社会実験を踏まえて、持続可能な公共交通を構築していくために、住民が果たさなければならない役割について地域住民の考えを確認する。	—		
	④料金設定	地域住民の運行サービスに対する最大支払い意思額を確認する。	●利用者の現状サービスに対する最大支払い意思額		
	⑤利用者の改善要望（悪かった点）	利用者にとって、さらに便利な公共交通にするために改善すべき点を確認する。	—		
	⑥利用しない人の改善要望（利用しない理由）	利用しない人が利用するために必要な改善点を確認する。	—		
	⑦収支状況	収支率と乗合率の状況から、運営の効率性を確認する。	●収支率（料金収入÷運行経費） ●乗合率		

#### 4. アンケート調査方法

	公共交通種類	アンケート種類	配布・回収方法	配布枚数
デマンド交通 関連	下田地区デマンド交通 アンケート調査	利用者アンケート	利用者番号から利用者をリス トアップし、直接郵送・回収	計2,000枚 ※2
		住民アンケート (利用しない人を対象)	下田地区自治会に配布・回収を 協力依頼	
	井栗地区コミュニティ バスアンケート調査	利用者アンケート	利用者番号から利用者をリス トアップし、直接郵送・回収	計600枚 ※2
		住民アンケート (利用しない人を対象)	井栗・北野・白山自治会に配 布・回収を依頼	
循環バス「ぐるっとさ ん」見直しアンケート 調査	循環バス「ぐるっとさ ん」見直しアンケート 調査	利用者アンケート	利用者番号から利用者をリス トアップし、直接郵送・回収	計3,000枚 ※2
		住民アンケート (利用しない人を対象)	市街地地区住民※1の中から、 無作為に抽出し、配布・回収	
高校生通学ラ イナーバス関 連	高校生通学ライナーバ ス	高校生アンケート	下田地区高校生へ直接郵送・回 収	300枚
	早朝ライナーバス	利用者アンケート	利用者登録票から利用者をリス トアップし、直接郵送・回収	利用者数に応じて 設定

※1：三条小学校区、一ノ木戸小学校区、四日町小学校区、裏館小学校区、須頃小学校区、条南小学校区、  
南小学校区 計 14,203 世帯（右図参照）

※2：利用者アンケート枚数を設定し、住民アンケートの配布枚数を調整

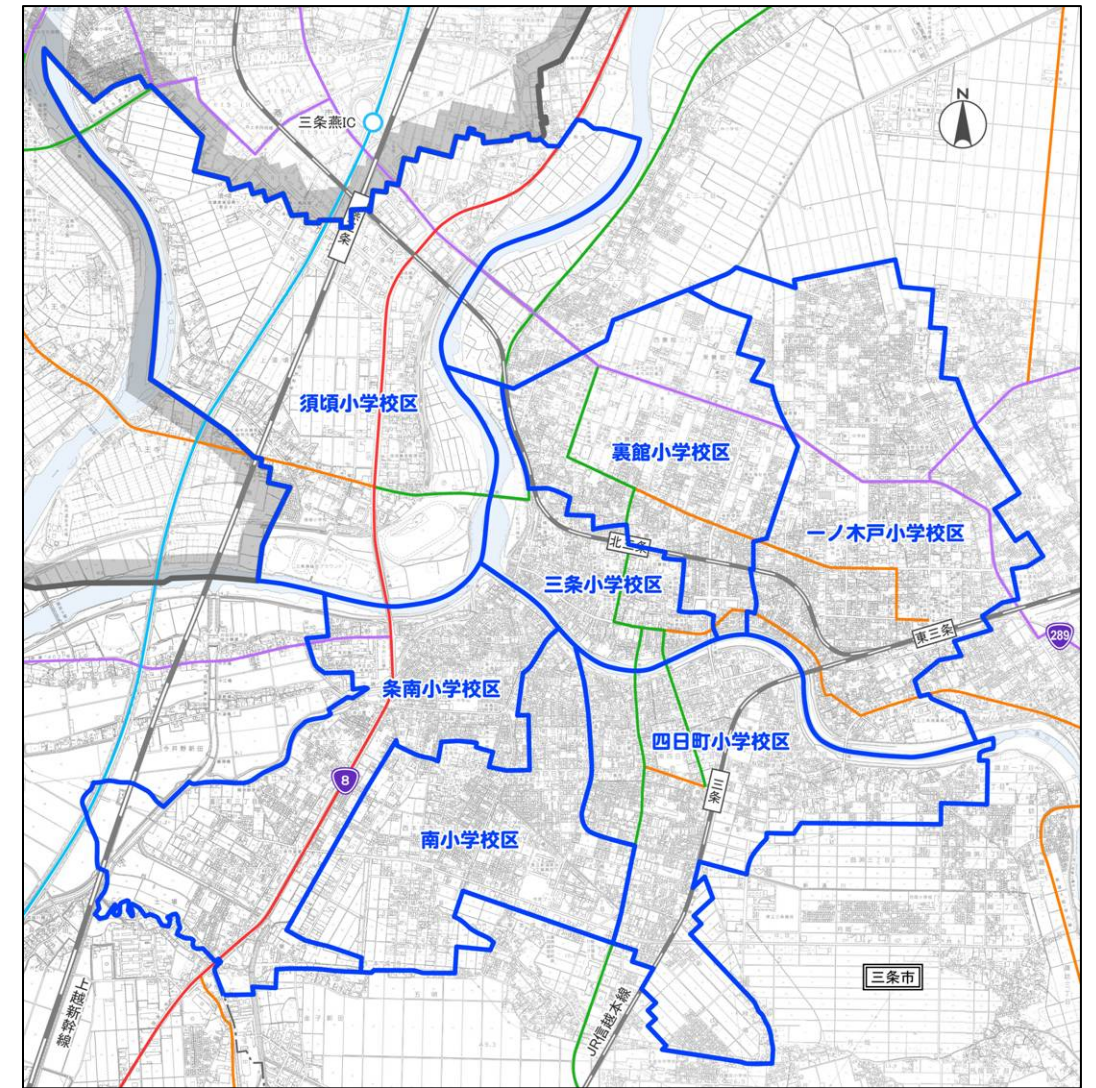


図. 市街地住民アンケート対象エリア

## 5. アンケート調査項目

	デマンド交通関連（下田地区・井栗地区・循環バス）		下田地区高校生通学ライナーバス関連	
	利用者アンケート	住民アンケート（利用しない人を対象）	高校生アンケート	早朝ライナー利用者
設問内容	①個人属性（利用者番号） ②デマンド交通の利用状況（予約手段、目的地・利用頻度） ③社会実験前の交通手段 ④利用満足度 ⑤利用効果 ⑥改善要望（さらに便利にするために改善すべき点） ⑦料金設定 ⑧運行継続の要望 ⑨公共交通の取り組みに対する考え ⑩公共交通を支えていくための住民の役割 ⑪自由意見	①個人属性（住まい・性別・年齢） ②社会実験認知度 ③利用しない理由 ④改善要望（利用するために改善すべき点） ⑤運行継続の要望 ⑥公共交通の取り組みに対する考え ⑦公共交通を支えていくための住民の役割 ⑧自由意見	■すべての回答者への設問 ①個人属性（住まい・通学する高校・性別） ②社会実験認知度 ③社会実験の参加状況 ※枝線とライナーバス別に集計 ■利用者への設問 ④社会実験前の交通手段 ⑤利用満足度 ⑥改善要望（さらに便利にするために改善すべきこと） ⑦利用効果 ■利用しない回答者への設問 ⑧利用しない理由 ⑨改善要望（利用するために改善すべき点） ■すべての回答者への設問 ⑩料金設定 ⑪運行継続の要望 ⑫公共交通の取り組みに対する考え ⑬自由意見	①個人属性 ②利用満足度 ③利用効果 ④改善要望（さらに便利にするために改善すべき点） ⑤料金設定について ⑥運行継続の要望 ⑦自由意見

## 6. スケジュール

	10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
社会実験		●	→															
調査準備							●	→	●									
下田地区デマンド交通関連アンケート										●	→	●						
井栗地区コミュニティバス導入関連アンケート										●	→	●						
循環バス「ぐるっとさん」見直し関連アンケート										●	→	●						
下田地区高校生通学ライナーバス関連アンケート										●	→	●						
アンケート入力・集計												●	→	●				
運行状況データ（利用状況、予約状況、運行経費、料金収入など）の整理												●	→	●				
検証													●	→	●			
結果とりまとめ														●	→	●		

## 【参考】設問内容（案）

### ■公共交通の取り組みに対する意識の醸成

問. 今回の社会実験では、公共交通事業の縮小が進む中で、高齢者・学生などの生活交通を維持することを目的に実施しています。このような取り組みの中で、あなたの公共交通利用に対する考え方に変化がありましたか？

（どれか一つを選択）

1. 積極的に公共交通を利用しようと思うようになった
2. たまに公共交通を利用してみようと思うようになった
3. 今までと変わらない
4. 分からない

### ■公共交通を支えていくための住民の役割

問. 公共交通離れが進む中で、地域の公共交通を持続可能な交通手段として維持するには、行政・交通事業者の努力だけでなく、地域住民との協働・連携も重要と考えます。これからの公共交通において、地域住民はどのような役割を担うことが必要と考えますか？（複数回答可）

1. 公共交通を積極的に利用する
2. 地域にあった公共交通の計画づくりに主体的に参加する
3. 公共交通の運行・運営に参加・協力する
4. その他（ ）

### ■利用者の改善要望

問. デマンド交通を利用して悪かった点を教えてください。（複数回答可）

選択した項目については、\_\_\_\_部分もお答えください

1. バス停がわかりづらい
2. 予約をしなければならない
3. 乗りたい時間に予約がとれない場合がある →乗りたい時間（\_\_時台）
4. 乗車までの待ち時間が長い
5. 予約した到着時刻によく遅れる
6. 目的地が少ない →追加してほしい目的地（\_\_\_\_\_）
7. その他（\_\_\_\_\_）

### ■利用しない人の改善要望

問. 利用しない理由を教えてください。（複数回答可）

選択した項目については、\_\_\_\_部分もお答えください

1. 利用方法がわかりづらいから
2. 料金が高いから
3. バス停がわかりづらいから
4. 予約が面倒だから
5. 運行開始時刻が遅いから →乗りたい時間（\_\_時台）
6. 運行終了時刻が早いから →乗りたい時間（\_\_時台）
7. 目的地が少ないから →追加してほしい目的地（\_\_\_\_\_）
8. 予定どおり目的地に到着できるか心配だから
9. その他（\_\_\_\_\_）